

多古町社協だより

平成23年(2011)

第87号

発行 平成23年10月1日



「介護保険制度を活用し
頑張り過ぎない介護を」

中地区社会福祉協議会が介護教室



(写真は起き上がりの介助法, 詳細は5ページ)

主な
内容

- | | |
|--------|---------------------|
| 2~3ページ | 共同募金 など |
| 4~5ページ | カメラルポ 老人クラブ・地区社協 |
| 6ページ | 心配ごと相談・寄付金紹介 |

編集・発行

社会福祉法人
多古町社会福祉協議会

多古町多古777番地1
電話 76-5940

平成23年度

赤い羽根募金

共同募金

(運動期間 10月1日～12月31日)

地域の福祉 みんなで参加



赤い羽根共同募金運動は住民相互のたすけあいを基調とし、「だれもが住み慣れた町で安心して暮らすことができる町づくり」を実現するため、民間の社会福祉事業を支援するための募金として「社会福祉事業法」に位置づけられ、全国一斉に展開されます。

ことしも千葉県共同募金会多古町分会では目標額1,170,000円を設定し、「じぶんの町を良くするしくみ」をキャッチコピーに、広く募金運動を行います。

ご家庭で、職場で、学校で、また街頭で、皆さまのご協力をお願いいたします。

皆さまからお寄せいただく寄付金は、地域福祉の充実のために役立てられています。

- 寝たきりの高齢者や障害のある方々に対する在宅福祉サービス
- 障害者の作業所や設備の機械購入
- ボランティアの育成活動支援

など

募金は

福祉事業・活動に

皆さんから共同募金として寄付されたお金は、すべて県共同募金会に納付します。

次年度に県共同募金会より約40%が広域配分として民間社会福祉施設の整備費などに、残りの約60%が地域に配分されます。

町社会福祉協議会では、この配分額により老人福祉事業、身体障害者福祉費、福祉教育費など福祉活動を実施します。



昨年の街頭募金活動



多古中央病院デイケアサービスセンターの10周年記念納涼会

お年寄りの幸せのために

寝たきり高齢者の方々や、体の不自由な人たちに介護用ベッド、エアーマット、また車椅子などを貸し出すための機材購入費用。

70歳以上の高齢者の方々への敬老会などの事業費用に、また高齢者生きがい対策費用。

障害を持つ人や子どもたちの幸せのために

体の不自由な人たちに見舞い品贈呈、多古町親子ふれあいの会教室、小中学校の福祉教育活動助成、社会福祉大会開催などの費用に使われています。

平成22年度決算（赤い羽根共同募金）

| (収入) | | (単位：千円) | |
|-------------|-------|-----------------------------------|--|
| 科 目 | 決算額 | 説 明 | |
| 共同募金配分金収入 | 2,075 | 赤い羽根共同募金配分金 | |
| (支出) | | | |
| 科 目 | 決算額 | 説 明 | |
| 児童福祉事業費 | 420 | 学校等団体助成 | |
| 老人福祉事業費 | 713 | 敬老会助成 高齢者いきがい対策費等 | |
| 身体障害者(児)福祉費 | 362 | ねたきり身体障害者(児)見舞金 多古町親子ふれあいの会助成等 | |
| 共同募金運動費 | 40 | 街頭募金運動費、広報発行等 | |
| 社会福祉大会運営費 | 540 | 社会福祉大会運営 | |

平成22年度決算（歳末たすけあい）

| (収入) | | (単位：千円) | |
|-----------|-------|----------------------------|--|
| 科 目 | 決算額 | 説 明 | |
| 共同募金配分金収入 | 2,132 | 歳末たすけあい募金配分金 (前年度繰越金含む) | |
| (支出) | | | |
| 科 目 | 決算額 | 説 明 | |
| 保護世帯見舞金 | 703 | 準要保護世帯 | |
| 町内施設見舞金 | 440 | 14社会福祉施設 | |
| 見舞品 | 188 | 障害者(児) | |
| 事務費 | 16 | 郵便料等 | |
| 次期繰越金 | 785 | 平成23年度へ | |

ことしも12月1日から全国一斉に展開されます。
多古町社会福祉協議会でも、区長会が中心となって運動を展開します。
この運動は、歳末の時期にあたり援助を必要とする多くの方々が見るい正月を迎えられるよう、支援活動を推進するものです。
皆さまのご協力をお願いいたします。

ホームページにアクセス

あなたの募金があなたのまらのどこに役立てられているか、配分事業についてホームページでご覧いただけます。



www.akaihane.or.jp

●赤い羽根データベース『はねっと』をご覧ください。

歳末たすけあい募金にご協力を！

12月1日から

カメフラボ
ふくし

地区の出来事やボランティア活動を紹介するコーナーです。みなさんの情報をお待ちしています。

各地区で敬老会

ご来場を
お待ちしております



各地区の日程は、

- 多古第一地区 10月16日(日)
コミュニティプラザ文化ホール
- 多古第二地区 10月20日(木)
第二小学校体育館
- 多古第三地区 10月15日(土)
牛尾体育館
- 久賀地区 10月5日(水)
久賀小学校体育館
- 常磐地区 10月1日(土)
常磐小学校体育館
- 中地区 9月29日(木)
中村小学校体育館

各種の楽しい催し物を用意し、ご来場を心からお待ちしています。



「多古第二地区高齢者の集い」での結婚50周年記念品贈呈(昨年)

各地区社会福祉協議会では、毎年敬老会行事を行っています。
町内在住でことしの12月末で70歳以上となられる方を対象に、それぞれ招待しています。



「久賀地区老人のつどい」で子どもたちとのふれあい(昨年)



地区の出来事やボランティア活動を紹介するコーナーです。みなさんの情報をお待ちしています。



老人クラブが

バスハイク

成田空港に

老人クラブ連合会では、生きがいと健康づくりの一環として毎年、町民バスを使つてのバスハイキングを実施しています。

9月10日に多古第一・第二地区、9月11日に久賀東部地区、9月16日に久賀西部地区、9月21日に常磐地区、9月28日中地区、11月3日に多古第一地区がそれぞれ行います。

行き先は、空港建設で多くの犠牲を払った歴史を後世に伝える「空と大地の歴史館」と「航空科学博物館」、数年前に実施して好評だった「成田空港」です。

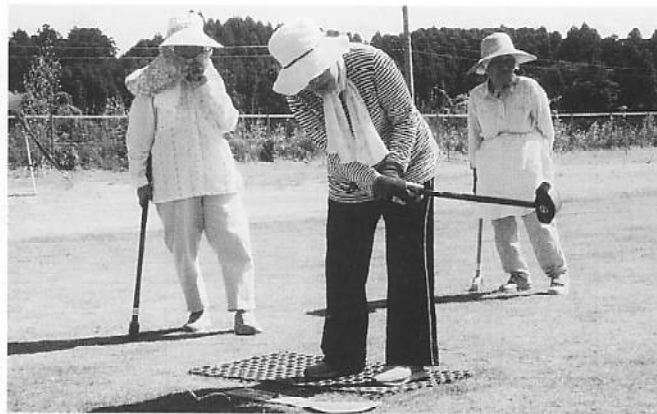
ことしも、身近な空港見学を通じて会員相互の親睦と交流を深めるよい機会となりました。

スポーツで

体力づくり

老人クラブ軽スポーツ大会

7月11日、老人クラブ連合会によ



入賞めざし真剣なショット

「23年度第1回軽スポーツ大会」が、西古内グラウンドで開かれました。

競技はグラウンドゴルフ（今回ゲートボールは前日に実施で）。

成績上位36名はこの後に開かれる、香取地区スポーツ大会に出場します。

結果は次の通りです。（敬称略）
グラウンドゴルフの部

- 優勝 高岡 豊（水戸）
- 準優勝 吉川 惣平（十余三）
- 3位 篠原 真治（南中）



ねらいを定めての第一打

ゲートボールの部

優勝 越川 チーム

会員の皆さんも、親睦を深めながら、体力づくりと技術の向上にぜひ参加してみてください！

大多喜城を視察

久賀地区社会福祉協議会

7月8日、久賀地区社会福祉協議会（戸村清一会長）が、大多喜城ほかの視察を行いました。

茂原市にあるあじさい農園でたくさん種類のあじさいを見た後、一宮町の玉前神社へ。7月ということ



大多喜の薬草園前で

もあって、七夕飾りにはいろいろな願いごとが書かれてあり、『本殿』、『参集殿』や『さざれ石』などを見学。玉砂利が敷かれた『はだしの道』では履物を脱いで歩き、足の裏のツボが刺激されて皆さん気持ち良さそうでした。

続いて、大多喜町の城際国際大学薬草園と大多喜城を見学。

帰りは、地元の道の駅や、名物の菓子屋などに立ち寄って楽しい一日となりました。

城西国際大・

薬草園を視察

第二地区社会福祉協議会

7月27日、多古第二地区社会福祉協議会（加瀬芳広会長）が、城西国際大学薬草園ほかの視察を行ないました。

一宮町の玉前神社で、今日一日の旅の安全を祈願をした後、大多喜町にあるハーブ農園へ。たくさんハーブの種類や特色などの説明を受け、実際に触ったり香りを楽しんだ後にハーブティを味わうなど、なかなか



見学の前に揃って記念撮影

興味深げな一行でした。

続いて、大多喜町の城際国際大学薬草園と大多喜城を見学。

帰り途、道の駅では名産品をお土産に、また名物のデザートを堪能するなどそれぞれリフレッシュしていました。

初の介護教室

中地区社会福祉協議会

中地区社会福祉協議会では、地区の皆さんの手助けになればと、介護教室を8月9日に中村小学校体育館で開催、約30人が参加しました。

始めに、保健福祉課（地域包括支援センター）の職員から、介護保険制度について説明、社会福祉協議



介護用具の説明に耳を傾ける



感想を述べる参加者

会のヘルパーから「家庭でのやさしい介護」について実技指導。参加者がモデルとなった実技では、皆興味深く真剣な表情でした。

次に、福祉機器会社の福祉用具専門相談員から、介護用ベッド、車椅子などの機能と扱い方の説明を受け、握力がない人向けの握りやすいスプーンや箸、コップの利用が困難な人のためのマグカップなど日常生活の支援用具を、実際に手にとりながら質問したり、熱心な説明に耳を傾けていました。

最後に参加者の一人から「介護保険制度の勉強になり家庭でも実践出来る簡単なやり方を学んで安心しました。これからは、負担の少ない介護の重要性和、若い世代にもこのような介護教室にぜひ参加して欲しいと思います。」と、主催の平川会長に感想とお礼が述べられ初めての試みが終了しました。



地区社会福祉協議会連絡会議が成田のいきいきサロンを視察（市の保健福祉館）



多古町社会を明るくする運動推進大会で演奏する多古中生

秘密は厳守されます。ご安心下さい。

電話《70-6071》での相談も行っています
お気軽にどうぞ

多古町心配ごと相談所

と き：毎週水曜日 午後1:30～3:30
と ころ：多古町社会福祉協議会 (敬称略)

| 相談日 | 担 当 相 談 員 | | | |
|-----------|-----------|------|--|--|
| 23. 10. 5 | 戸村清一 | 所文子 | | |
| 10. 12 | 菅澤勝行 | 佐藤昭 | | |
| 10. 19 | 永井敏雄 | 三枝茂 | | |
| 10. 26 | 宇井葉子 | 高木四郎 | | |
| 11. 2 | 大網敦二 | 小山克美 | | |
| 11. 9 | 川口勤二 | 山邊子 | | |
| 11. 16 | 佐藤重雅 | 所佐昭 | | |
| 11. 24 | 戸村清一 | 三枝茂 | | |
| 11. 30 | 菅澤勝行 | 高木四郎 | | |
| 12. 7 | 永井敏雄 | 高山子 | | |
| 12. 14 | 宇井葉子 | 平山美 | | |
| 12. 21 | 大網敦二 | 山邊子 | | |
| 12. 28 | 平山きみ子 | 山邊子 | | |
| 24. 1. 4 | 川口勤二 | 所文子 | | |
| 1. 11 | 佐藤重雅 | 佐藤昭 | | |
| 1. 18 | 戸村清一 | 三枝茂 | | |
| 1. 25 | 菅澤勝行 | 高木四郎 | | |
| 2. 1 | 永井敏雄 | 高山子 | | |
| 2. 8 | 宇井葉子 | 小池美 | | |
| 2. 15 | 大網敦二 | 所文子 | | |
| 2. 22 | 川口勤二 | 佐藤昭 | | |
| 2. 29 | 佐藤重雅 | 三枝茂 | | |

善意のご寄付

ありがとうございます。

『福祉活動に役立ててください』
と、次の方々から寄付金、義援金ほ
かをいただきました。

ありがとうございます。

7月1日～8月31日(敬称等略)

・アルミ缶を回収して

・車椅子を贈ろう会 車椅子2台

・故 御園 節

金額は本人の希望で不記載

『東日本大震災義援金』

・多古町役場

保健福祉課窓口募金箱

11, 150円

・道の駅 多古 86, 965円

・安藤 富枝 他63名 63, 000円

・第三地区社会福祉協議会 30, 000円

・染井ふるさと祭り実行委員会 22, 592円

「東日本大震災義援金」を受付し
ています。

皆さんから寄せられた義援金は、
共同募金会を通じて被災された方々
に配分されます。

ご協力をお願いいたします。



染井ふるさと祭りで山車練り歩き



会場に置かれた義援金募金箱に浄財が



一日も早い復興祈願の垂れ幕